

地球温暖化対策について

【調査の目的】

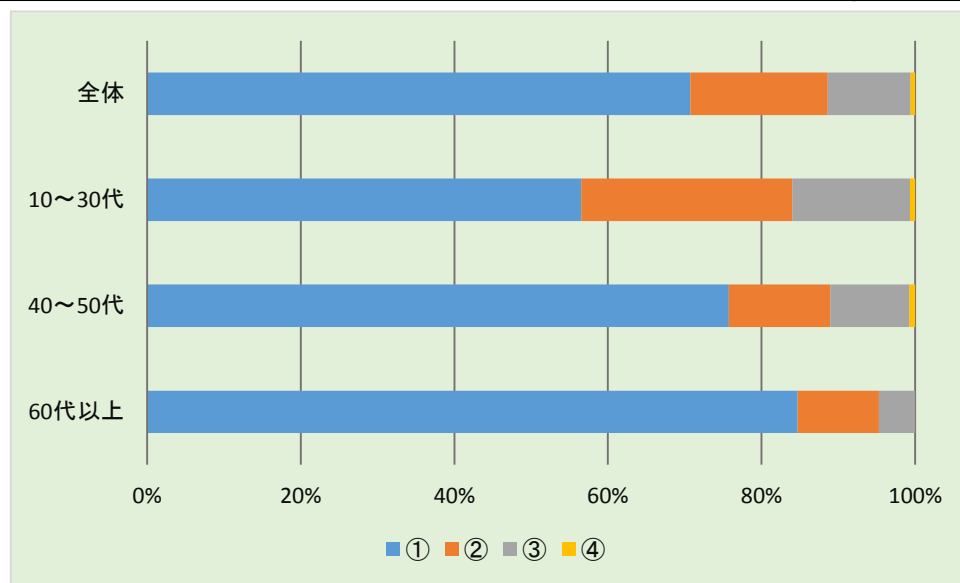
福岡県では、昨年3月「福岡県地球温暖化対策実行計画」を策定しました。

この計画では、「2030年度における温室効果ガス排出量を2013年度比26%削減する」という目標を掲げています。目標達成のためには、県民、事業者、行政が協力して、温室効果ガス排出の削減に取り組むことが求められています。

そこで、皆さんの地球温暖化対策に関する考えをお聞かせいただき、今後の施策検討の参考にさせていただきます。

<問14> あなたは地球温暖化問題に関心がありますか。また、あなた自身は日常において、省エネ・省資源に心がけていますか。

① 地球温暖化問題に関心があり、省エネ・省資源を心がけている	249	70.7%
② 地球温暖化問題に関心はあるが、省エネ・省資源を心がけていない	63	17.9%
③ 地球温暖化問題に関心はないが、省エネ・省資源を心がけている	38	10.8%
④ 地球温暖化問題に関心がなく、省エネ・省資源を心がけていない	2	0.6%



	年代別回答数													
	10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代以上	
①	6	54.5%	20	43.5%	48	64.9%	52	72.2%	51	79.7%	51	83.6%	21	87.5%
②	2	18.2%	17	36.9%	17	23.0%	11	15.3%	7	10.9%	6	9.8%	3	12.5%
③	3	27.3%	8	17.4%	9	12.1%	9	12.5%	5	7.8%	4	6.6%	0	0.0%
④	0	0.0%	1	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%

- 全体の約70%が温暖化問題に関心があり、省エネ・省資源に心がけている。
- 年齢層が高くなるにつれて、温暖化問題への関心も高くなっている。

<問15> 地球温暖化は、気温・海水温の上昇による気候変動や生態系など自然環境の変動をもたらし、私たちの日常生活や経済活動にも大きな影響を及ぼします。

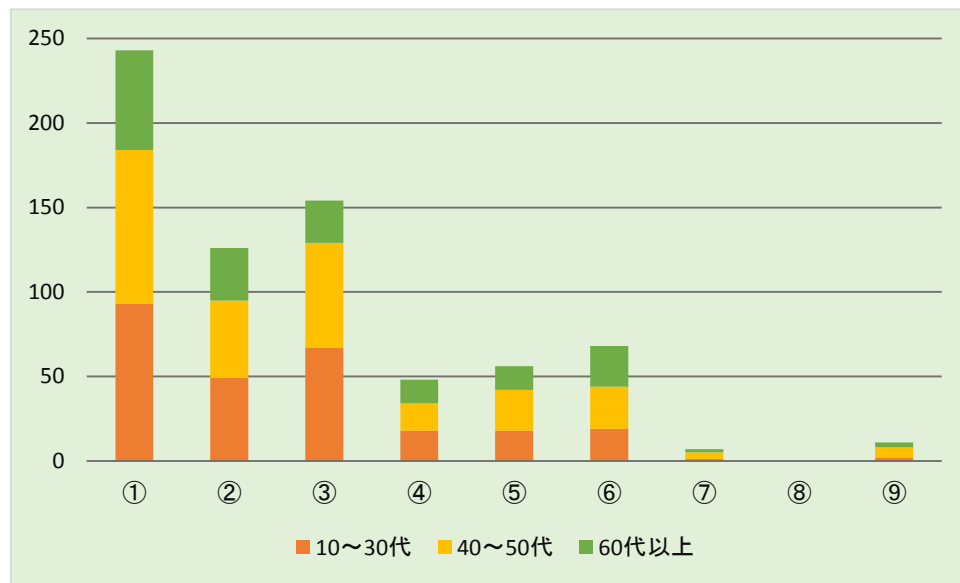
地球温暖化の影響として、あなたが不安に思うのはどのようなことですか。次の中から【最大2つまで】選んでください。

(N=352 複数選択可 回答件数713)

① 集中豪雨による災害の増加	243
② 農作物の収穫量や品質への影響	126
③ 熱中症や感染症などの健康面への影響	154
④ 年間降雨日数の減少による水不足の発生	48
⑤ 海面上昇による高潮被害の増加	56
⑥ 気温上昇による動植物の絶滅	68
⑦ 冬季の気温上昇によるシカやイノシシ等の増加	7
⑧ 不安に感じることは特にない	0
⑨ その他	11

〔⑨ その他（抜粋）〕

- ・ 従来の環境では生息できなかった外来種の繁殖。
- ・ 温暖化を防ぐために原発を増やすこと。



	年代別回答数						
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
①	7	31	55	47	44	45	14
②	6	16	27	24	22	23	8
③	5	23	39	37	25	18	7
④	1	9	8	10	6	7	7
⑤	1	5	12	10	14	10	4
⑥	2	5	12	8	17	16	8
⑦	0	1	0	2	2	2	0
⑧	0	0	0	0	0	0	0
⑨	0	1	1	4	2	3	0

● 世代を問わず「集中豪雨による災害の増加」(約70%)に不安を抱いている。

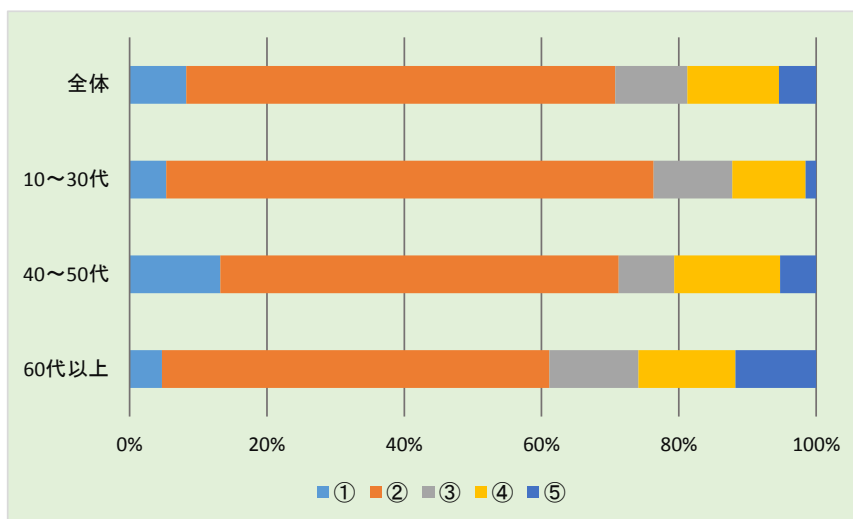
<問16> 県では、省エネ・省資源に自主的に取り組む家庭を「エコファミリー」として募集する「エコファミリー応援事業」を実施しています。「エコファミリー」に参加いただくと、次のような特典があります。

- | | |
|-----|--|
| 特典① | 協賛店舗で提示すると割引等の特典が受けられる「応援パスポート」を全世帯に進呈（県内約100店舗で利用可能） |
| 特典② | 電気使用量の削減やLED照明の購入などCO2削減につながる様々な取組を報告した世帯には、最大6000円分のエコチケットを抽選で進呈（県内約600店舗で利用可能） |
| 特典③ | 4～9月及び10～3月の電気・ガス・水道使用量等を報告した世帯には、協賛企業賞を抽選で進呈 |

「エコファミリー」への参加登録は、申込書の提出又はインターネット上のフォーム入力により簡単に行えます。

あなたは、この「エコファミリー」について知っていましたか。また、参加したいと思いますか。

① すでに参加している	29	8.2%
② 知らなかったが、今後は参加したい	220	62.5%
③ 知らなかったし、今後も参加したいとは思わない	37	10.5%
④ 知ってはいたものの参加はしておらず、今後は参加したい	47	13.4%
⑤ 知っていたが、今後も参加したいとは思わない	19	5.4%



	年代別回答数													
	10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代以上	
①	0	0.0%	0	0.0%	7	9.4%	9	12.5%	9	14.1%	3	4.9%	1	4.2%
②	9	81.8%	38	82.6%	46	62.2%	42	58.3%	37	57.8%	34	55.8%	14	58.3%
③	2	18.2%	5	10.9%	8	10.8%	4	5.6%	7	10.9%	8	13.1%	3	12.5%
④	0	0.0%	3	6.5%	11	14.9%	13	18.0%	8	12.5%	10	16.4%	2	8.3%
⑤	0	0.0%	0	0.0%	2	2.7%	4	5.6%	3	4.7%	6	9.8%	4	16.7%

- 「認知度」は約26%であったものの、「今後参加したい」が約75%だった。
- 特に若い世代（10～20代）が80%を超え、今後の参加に意欲的。

<問17> 問16で「①」を選択された方にお尋ねします。「エコファミリー応援事業」について、改善すべきと思うことがありますか。「①ある」を選択された方は改善すべきと思うことを、記入してください。（例えば、参加登録方法、特典内容、エコ活動の記録・報告方法などについて）

① ある	10	35.7%
② ない	18	64.3%
無回答	1	

〔「① ある」の意見（抜粋）〕

- ・ エコ活動の記録・報告方法に手間がかかる。
- ・ 以前参加したことがあるが、たまたま友人に教えてもらったからできたが、募集がよくわからなくて登録が間に合わず、申し込みできません。
- ・ 登録はしたが多忙で取り組めないで、簡単に取り組める内容にしてほしい。
- ・ 特典がわかりにくい。あと、前年比なので住居形態が変わったために増加したようになる。達成できずという状況
- ・ もっと広くアピールした方がいいと思います。
- ・ 応援パスポートの使える協賛店舗が筑豊地区にない。
- ・ 使用量の用紙を無くしてもしくは捨ててしまいがちなので、報告ができないことがある。
- ・ まとめて報告ではなく、都度報告にして欲しい
- ・ エコファミリーの選考基準の見直しをするべきである。エコチケットの制度ももとはと言えば、税金なのだから、省エネや温暖化防止のことを考えれば他に使い道があるはず。目的をはき違えている。今年は九州北部豪雨のために使うべきだと思う。
- ・ 電気、ガス、水道使用量の報告をしたことがあるが、サイトが分かりにくく煩雑だったので、簡易に報告ができるようなサイトにしてほしい。

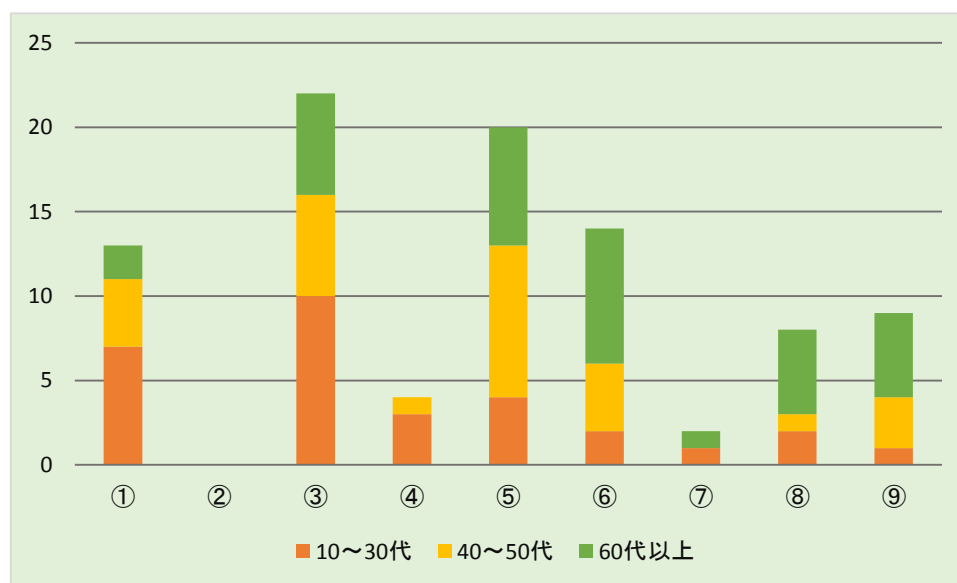
<問18> 問16で「③」又は「⑤」を選択された方にお尋ねします。あなたは、どのようになれば、「エコファミリー」に参加しようと思いますか。次の中から【最大2つまで】選んでください。

(N=55 複数選択可 回答件数92)

① スマートフォンなどから簡単に登録できるようになったら	13
② 知人・友人・職場などから勧められたら	0
③ 特典がもっと魅力的なものになったら	22
④ インターネットの口コミなどで評判になっていたら	4
⑤ 光熱費の節減効果が簡単に見られるようになったら	20
⑥ 地球温暖化防止への貢献度が簡単に見られるようになったら	14
⑦ 「エコファミリー」同士の交流や意見交換の場などがあれば	2
⑧ いずれの場合も参加しようとは思わない	8
⑨ その他	9
無回答	1

〔⑨ その他（抜粋）〕

- ・ スマートフォンなどの扱いができない世帯もあり、とにかく、手続きが面倒。（類似意見2件）
- ・ 地域の自治会や恒例行事に便乗した地域でのエコファミリーイベントを開催し、参加特典などを表現しながら、案内するとわかりやすいかと思われます。



	年代別回答数						
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
①	0	4	3	0	4	1	1
②	0	0	0	0	0	0	0
③	2	4	4	2	4	6	0
④	0	1	2	0	1	0	0
⑤	0	0	4	3	6	3	4
⑥	0	1	1	0	4	4	4
⑦	0	0	1	0	0	1	0
⑧	1	0	1	1	0	3	2
⑨	0	0	1	3	0	3	2

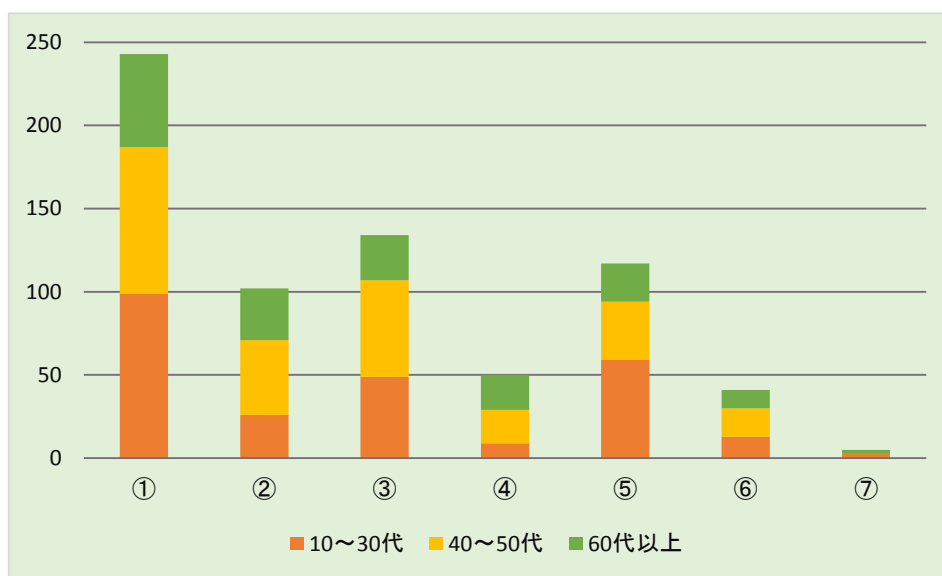
<問19> すべての方にお尋ねします。各家庭が、実際にエコ活動に取り組むためには、どのような施策が有効だと思いますか。次の中から【最大2つまで】選んでください。

(N=352 複数選択可 回答件数692)

① 日常生活における省エネの実践方法・効果の情報提供	243
② 地球温暖化の現状・影響等の啓発	102
③ 学校における環境教育の充実	134
④ 身近な地域における環境学習会・出前講座等の実施	50
⑤ エコファミリーの特典の充実	117
⑥ 省エネ診断・相談の実施	41
⑦ その他	5

〔⑦ その他（抜粋）〕

- ・ エコでなければ負担が生じるような施策が良い。スーパーのレジ袋有料化、ゴミ袋値上げ、電気代水道代基本料下げ従量分比の値上げ。
- ・ 経済格差の是正。経済的に余裕を持つ人が増えれば、省エネに取り組む人が増える。
- ・ より多くの家庭で、エコ活動について興味・関心を持ってもらい活動してもらえるよう、テレビなどでアピールし、広めていってほしい。スーパーには、リサイクル推進について積極的に働きかけをしてほしい。



	年代別回答数						
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
①	9	38	52	43	45	40	16
②	0	9	17	24	21	23	8
③	5	16	28	28	30	20	7
④	0	2	7	12	8	14	7
⑤	6	20	33	21	14	18	5
⑥	1	4	8	9	8	7	4
⑦	0	0	3	0	0	2	0

- 全ての世代において、省エネの実践方法・効果の情報提供が有効的と考えている。
- ⑤のエコファミリーの特典充実は、若い世代（10～30代）の割合が高かった。

<問20> すべての方にお尋ねします。地球温暖化対策に関して御意見がありましたらお聞かせください。

① ある	48	13.6%
② 特にない	304	86.4%

〔「① ある」の意見（抜粋）〕

- ・ もっと県民に周知してもらわないと進まない。（類似意見 1 1 件）
- ・ 学校などで環境への取組活動など興味を持ってもらえたらいい。（類似意見 4 件）
- ・ 地球レベルの話なので、大国が参加しないことには達成できない。（類似意見 3 件）
- ・ 駐車場のコンクリートを芝にすれば、表面温度が下がると思う。（類似意見 1 件）
- ・ 道路をロータリー化して、スムーズな流れを作れば、信号待ちの排気ガス排出がかなり改善される。（類似意見 1 件）
- ・ エコファミリーに参加でき、他の参加者の方々ともエコで交流がもてると、楽しみが広がる。